

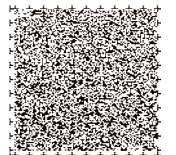


大田区

# 文化芸術 推進プラン

令和8(2026)年3月  
大田区

この冊子は音声コード付きです。  
右のマークが音声コードで、  
コードの位置を示すために切り  
込みを入れています。専用の読  
み上げ装置などを使用して読み  
取ることで、音声で内容を聞き  
取ることができます。



# 区長あいさつ

人間は、何を求めて生きているのだろうか。

「心の豊かさ」を求めて生きているのではないだろうか。

そして、人間のしあわせとは何だろうと考えた時、健康で夢や目標に向かって生きることだと思います。私は、文化芸術は人々の生きた証ではないかと考えます。

区は大田区基本構想(令和6年3月策定)で4つの基本目標を定め、その一つに『文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち』を掲げました。

文化芸術基本法でも示されているように、文化芸術を創造し、享受することは、年齢や障がいの有無、経済的な状況にかかわらず等しく私たちが持つ、生まれながらの権利です。文化芸術に触れることは私たちの創造性や生きる活力、多様性への理解を育み、人と人とのつながりを生みます。コロナ禍では、イベントの中止や延期、集客の制限など、文化芸術活動にも大きな影響を与えました。しかしこのような状況にあっても、文化芸術の持つ力に変わりはなく、むしろ明日への希望、生きる活力を見出したことと思います。こどもの頃から文化芸術に触れ合う環境を整え、大田区の区民一人ひとりが心豊かに暮らしているまちをめざします。

この度、平成31年3月に策定した「大田区文化振興プラン」の計画期間が満了するにあたり、これまでの施策について検証し、新たな文化芸術施策の方向性を示すものとして、計画の名称を「大田区文化芸術推進プラン」としました。新たな計画では、これまで取り組んできた環境整備などの施策を継続するとともに、子育てや教育、福祉、まちづくりなど多分野と有機的な連携を図り、文化芸術の持つポテンシャルを社会課題解決のアプローチに活用する、総合政策としての視点を取り入れています。

区民の皆様とともに、本計画に掲げた施策を着実に、継続性を持って推進してまいりますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。区の文化芸術や伝統そして史跡、そこに存在する「魂の叫び」を区民の皆様とともに次世代へと繋いでまいりたいと考えます。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました大田区文化芸術推進協議会委員並びに貴重なご意見をお寄せいただきました区民の皆様、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。



令和8年3月  
大田区長

鈴木晶雅

## 2 計画の施策体系

本計画は、8年後(令和15(2033)年)のまちの将来像として掲げる、「生きる上で私たちの心を支える 文化芸術薫る豊かなまち 大田区」の実現を通じて、区民一人ひとりが自分の時間にゆとりと創造性を持って豊かに暮らしていけるよう、4つの施策を柱に推進していきます。

誰もが日常生活のなかで文化芸術に触れることができます

1

### 施策1

#### 文化芸術を身近に感じられる環境整備

文化芸術は人々の創造性を育み、アイデンティティの基点となるものです。区民誰もが、日常生活のなかで文化芸術に触れることができる環境づくりを進めます。

- 1-1 文化施設などを拠点とした文化芸術活動の充実
- 1-2 アウトリーチにつながる取組の推進
- 1-3 芸術家に活動の場を創出

生きる上で  
文化芸術薫る

文化資源を通じて地域に魅力を感じ、この地に住むことに誇りを持っています

2

### 施策2

#### 地域の文化資源の保存・活用・継承

区はさまざまな顔を持つ魅力的な地域で構成されています。自分の住んでいる地域の成り立ちや歩み、史跡、建造物、地域を代表する文化芸術の担い手を知ることや、祭礼・季節の行事などに参加することは、地域への誇りと愛着をもたらします。これら区の財産である地域の文化資源を守り、次世代へその魅力を継承していきます。

- 2-1 文化資源の調査・研究・活用
- 2-2 伝統文化の継承

暮らしのなかで文化資源の活用が進んでいます

4

### 施策4

#### 多様な分野の社会課題解決に向けて文化資源を活用

文化芸術は、心豊かな活力ある地域づくりに重要な力を持っています。私たちの心のよりどころであり、多様性や包摂性、相互理解を育み、人と人をゆるやかにつなぎ、イノベーションを生むことができます。各分野で複雑化する社会課題解決へのアプローチとして、区が持つ文化資源を活用した、多面的で有機的な連携が進むよう働きかけます。

私たちの心を支える  
豊かなまち 大田区

文化資源を生かして人と人のつながりが生まれています

3

### 施策3

#### 文化芸術を通じた地域づくりに貢献

文化芸術は余暇や趣味にとどまらず、異なる背景を持つ人々が共に生きる地域社会の発展に貢献する力を持っています。日常生活では出会うことのない人同士が文化芸術を通じて出会い、相互理解と多様性を受け入れる土壌が生まれ、地域コミュニティが活性化していくことをめざします。

- 3-1 文化資源を生かした地域コミュニティの活性化
- 3-2 豊富なメディアによる情報発信とコーディネート機能の強化